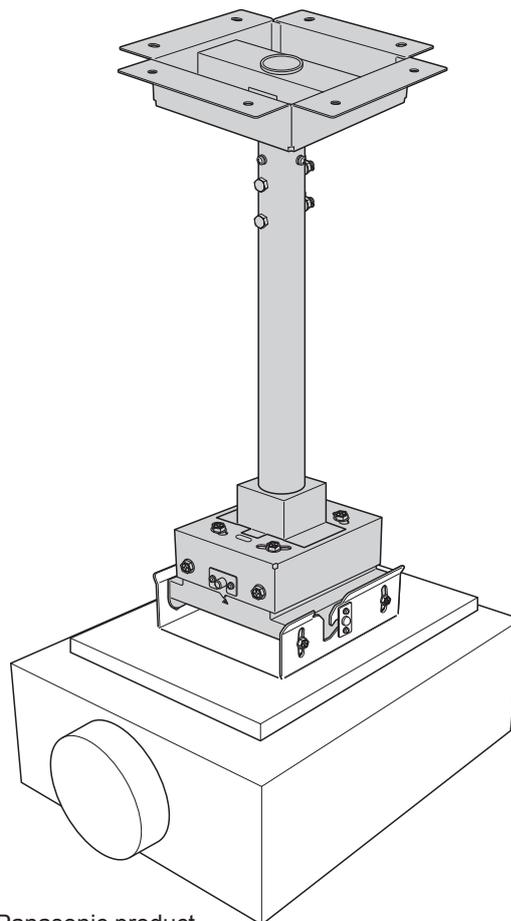


Installation Instructions 工事説明書

Ceiling Mount Bracket (for High Ceilings) 天つり金具(高天井用)

Model No. **ET-PKE16H**



Thank you very much for purchasing this Panasonic product.

■ To the customer

This Installation Instructions is for use by qualified technicians. Installation work must always be carried out by a qualified technician. In addition, after installation is complete, this Installation Instructions should be given to the customer to be kept in a safe place for later reference. If moving or dismantling the product, ask a qualified technician to carry out the work, and provide them with this Installation Instructions.

■ To the technician

Read this Installation Instructions carefully, and follow the instructions it contains to ensure safety while working. In addition, the information given in the "Safety Precautions" on pages E-2 and E-3 are extremely important and should be read thoroughly. Once installation is complete, give this Installation Instructions to the customer.

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ お客様へ

この「工事説明書」は、工事業者様用です。取り付け工事は、必ず工事専門業者にご依頼ください。
また、工事完了後は、この「工事説明書」を工事業者様よりお受け取りのうえ、大切に保管してください。移設、撤去の際には、工事業者様にご依頼のうえ、この「工事説明書」をお渡しください。

■ 工事業者様へ

この「工事説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に工事を行ってください。
また、J-2～J-3ページの、「安全上のご注意」は、重要な内容ですので、必ずお読みください。
工事完了後は、この「工事説明書」をお客様にお渡しください。

■ もくじ

安全上のご注意	J-2～J-3
同梱品一覧	J-3
天つり金具を天井に取り付ける	J-4
天つり金具にプロジェクターを取り付ける	J-5
投写角度の調整のしかた	J-6

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 警告	
	■ 天井取り付け(天つり)などの設置工事は専門の技術者あるいは購入店に依頼する (工事の不備により、大きな事故の原因となります。) →この工事説明書の内容に従って確実に施工してください。
	■ 取り付け場所の構造、材質に合った工事を行う (工法を誤ると天つり金具が落下してけがの原因となります。)
	■ 取り付け・設置作業は2人以上で行う (本機はプロジェクターを含めると約61.5kgとなります。取り付け・設置作業は2人以上で行ってください。)
	■ 取り付け作業は足場の安全を確保して行う (倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。)
	■ 天つり金具のねじは、不用意に取り外したり、緩めたりしない (プロジェクターが落下して、けがの原因となります。)
	■ 強度の不足する場所に取り付けない (落下などによるプロジェクターの破損や、大きな事故・けがの原因になります。)
	■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱の発生する所に取り付けない (火災・感電の原因となることがあります。また、油により樹脂が劣化し、天つり設置のときに落下するおそれがあります。)
	■ 付属品(ねじ)は、乳幼児の手の届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) →万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
	■ 天つり金具を分解したり、改造したりしない (こわれたり、落下してけがをしたりする原因になります。)

分解禁止

安全上のご注意(つづき)



注意



- 指定のプロジェクター以外は取り付けない
- 指定の方法以外の取り付けは行わない
(落下したり、破損してけがの原因になります。)

- プロジェクターの吸・排気をさまたげる場所に設置しない
(火災の原因となることがあります。)

- プロジェクター本体や天つり金具にぶら下がったり、ものをぶら下げたりしない
(プロジェクター本体が落下してけがの原因となることがあります。)

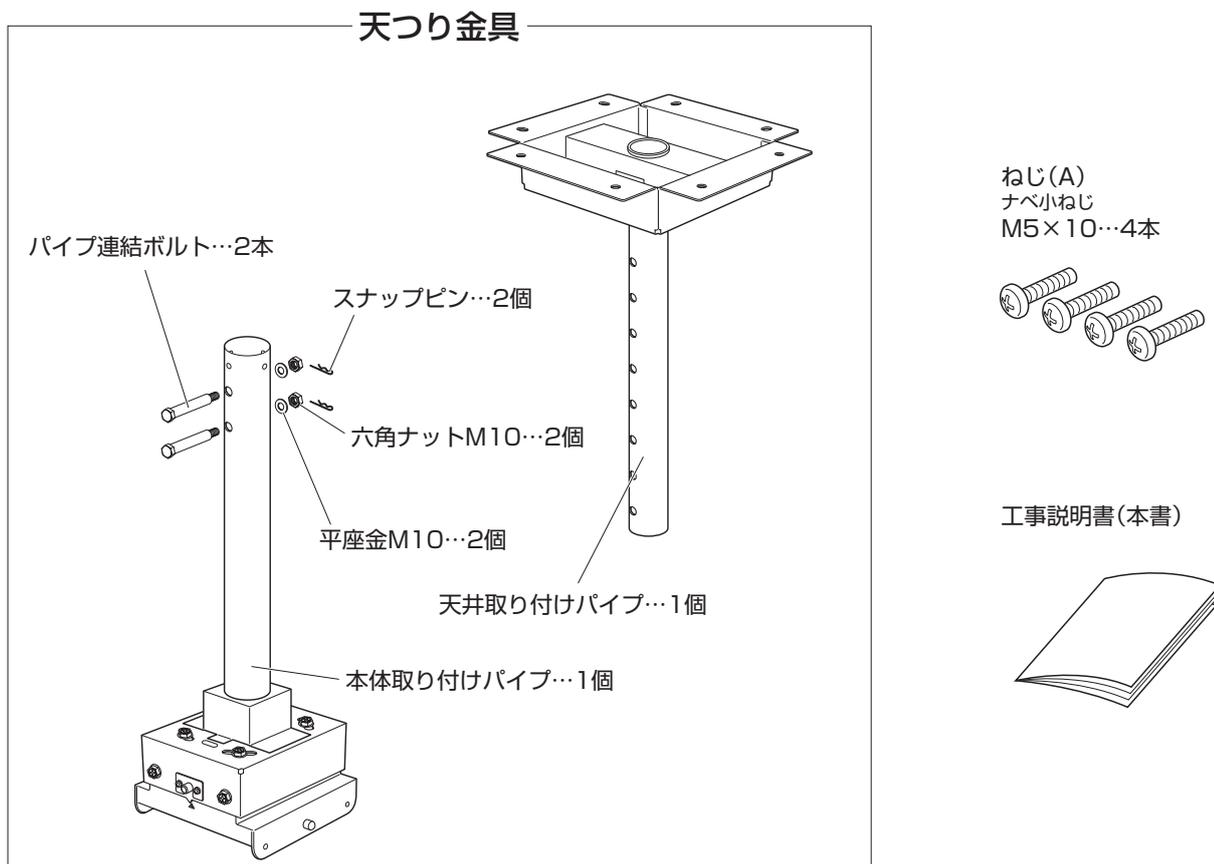


- 取り付けの際は、必ず付属の構成部品を使用する
(こわれたりプロジェクターが落下してけがの原因になります。)

- 取り付けねじや電源コードが天井内部の金属部と接触しないように設置する
(天井内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。)

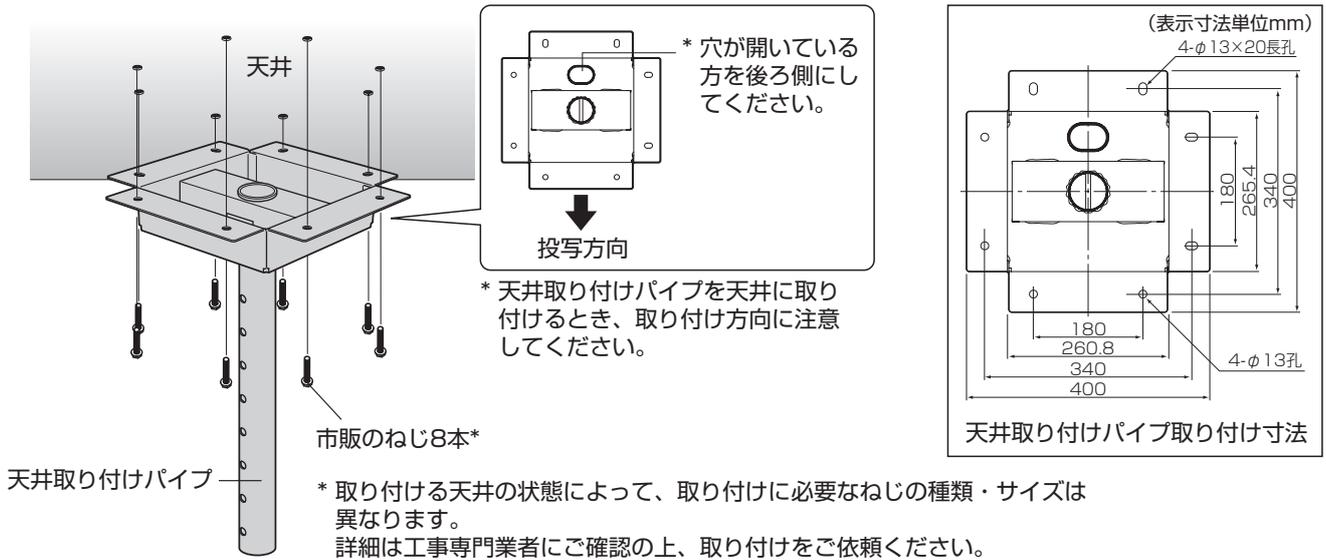
- 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません

同梱品一覧

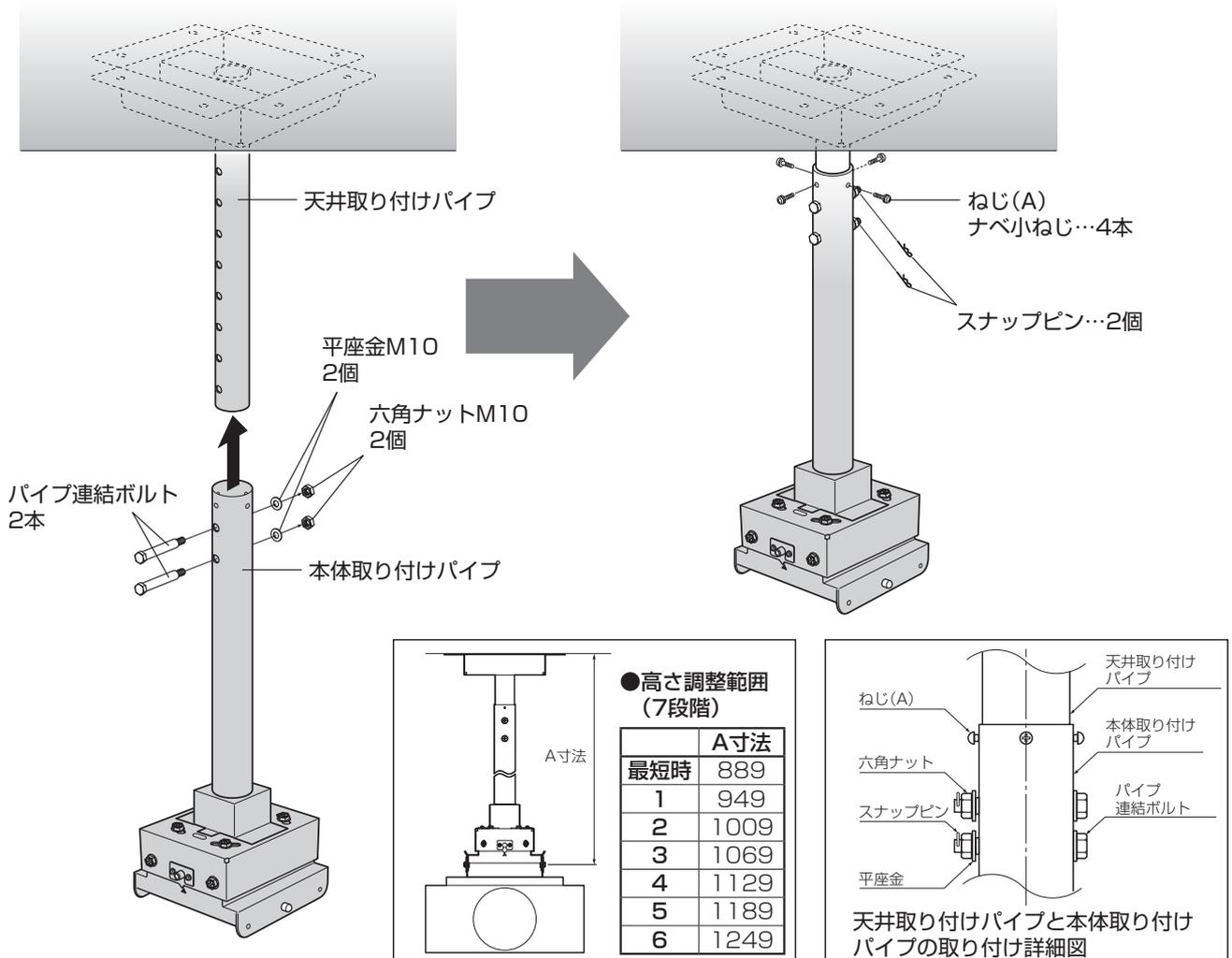


天つり金具を天井に取り付ける

- ① 投写距離を決めて天つり金具の取付け位置を決めたら、天井取り付けパイプを天井に取り付けます。



- ② 固定した天井取り付けパイプに本体を差し込み、スクリーンの高さに合わせて穴位置を調節し、パイプ連結ボルトを差し込みます。次にパイプ連結ボルトに平座金を差し込み、六角ナットで締め付けスナップピンを差し込みます。最後に本体取り付けパイプのガタツキを止めるため、ねじ(A)で固定します。

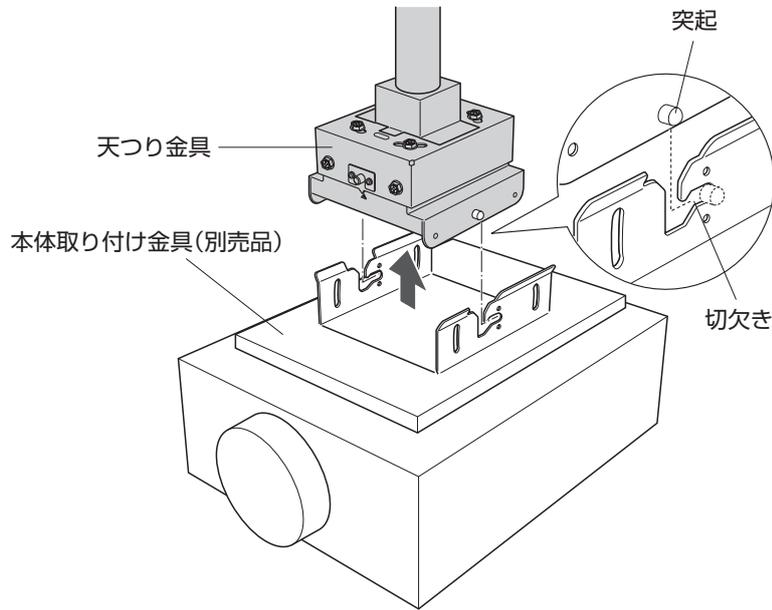


天つり金具にプロジェクターを取り付ける

- ① プロジェクターを取り付けた本体取り付け金具(別売品)の切欠き部分を、天井に固定した天つり金具の突起(2ヶ所)に引っ掛けます。



- このとき落下しないように注意してください。
一時的に吊り下げているため固定されていません。



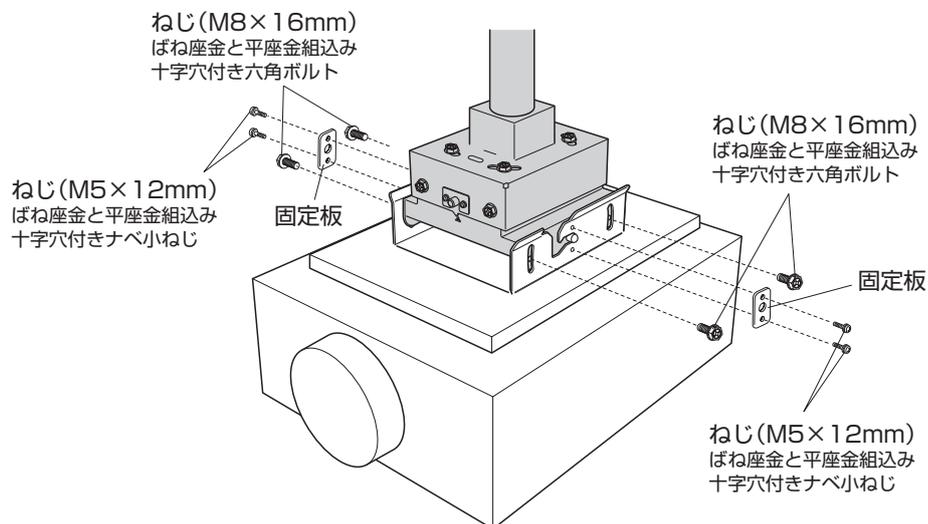
- プロジェクターへの本体取り付け金具の取り付けは、各機種ごとの取り付け金具(別売品)の工事説明書を読んで行ってください。

- ② 本体取り付け金具(別売品)に同梱されている固定板2枚とねじ2種類(各4本)を使用して、天つり金具に本体取り付け金具をしっかりと固定します。



プロジェクターの落下防止について

- プロジェクター本体の落下防止措置は、本体取り付け金具(別売品)に同梱されている落下防止ワイヤー等を使用し、工事説明書をよく読んで必ず行ってください。



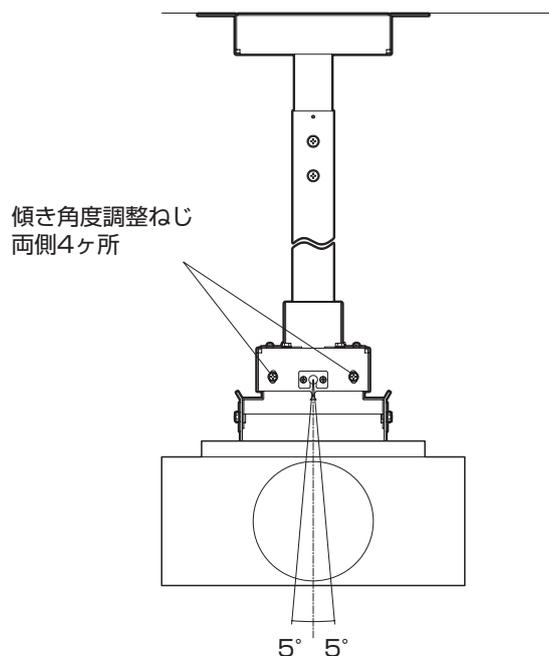
投写角度の調整のしかた

角度調整ねじをゆるめ、映像がスクリーンの中心に投写されるように合わせてしっかり締めます。

傾き角度調整

傾き角度調整ねじをゆるめ、スクリーンとの位置合わせ後、傾き角度調整ねじをしっかりと締めてください。

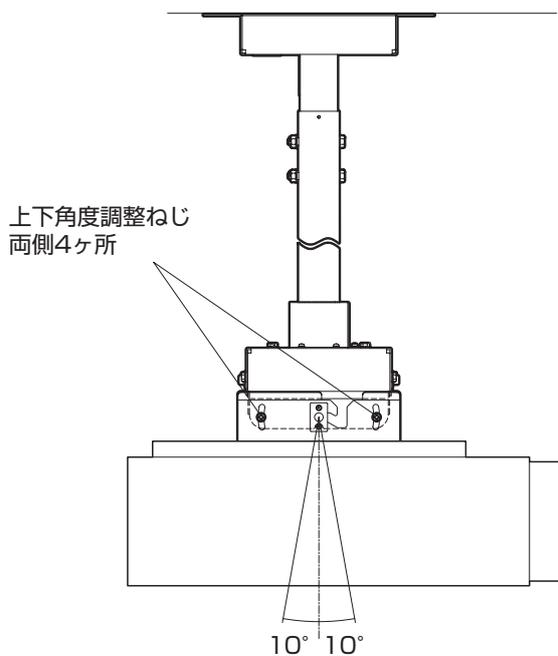
正面図



上下角度調整

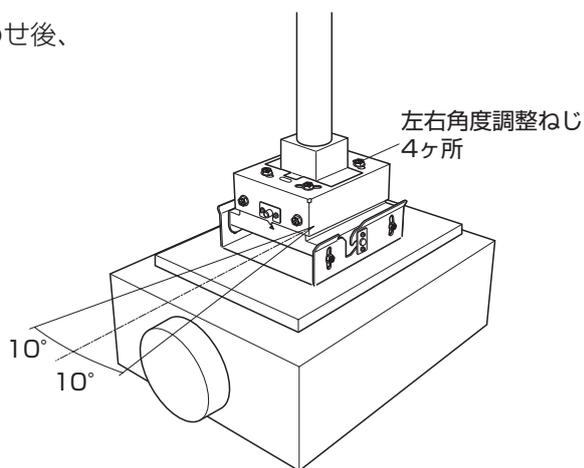
上下角度調整ねじをゆるめ、スクリーンとの位置合わせ後、上下角度調整ねじをしっかりと締めてください。

側面図



左右角度調整

左右角度調整ねじをゆるめ、スクリーンとの位置合わせ後、左右角度調整ねじをしっかりと締めてください。



注意



投写角度を固定したまま再調整すると、固定部が変形し、再固定できなくなることがあります。投写角度の再調整は、必ず角度調整ねじをゆるめてから実施してください。

調整が合わないときは再調整してください。

調整後は、しっかり固定されていることを確認してください。

Panasonic Corporation

Web Site : <https://panasonic.net/cns/projector/>

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号